

在学生の皆さんへ

世界的に新型コロナウイルス感染症(COVID-19)が流行し、多くの感染者と死亡者を出しています。本学ではすでに入学式を取りやめ、4月7日に政府が発令した緊急事態宣言を受けて、授業開始も5月11日まで延期しました。一般の方々が行動自粛を行っている間も皆さんの先輩は、病院、薬局、企業、公務員と立場こそ違え、社会の各所で医療人として、あるいはその支援者として新型コロナウイルス感染から社会を守るために尽力しています。

さて、通常の集合授業が今後いつ再開できるかが予想できない状況ですので、本学では当面の間すべての教育活動(ガイダンス、講義等)をインターネット経由で実施することに致しました。既に、学生さんにはメールやHP情報でお知らせした通り、講義は4月22日から順次本学の学内教育ネットワーク(MY-CAST)にアップロードされたビデオ配信コンテンツとレポート提出で行います。前期の実習、定期試験日程についても心配されている事と思いますが、これらの学事日程についても、可能な限り皆さんの便益を考えて順次日程の変更を通知しますので連絡をお待ちください。

薬学科5年生の学生さんは、薬局及び病院実習に大きな変更が行われており、不安な気持ちを持たれている事と思います。本学では、関東地区実務実習調整機構と実習先の薬局及び病院と連携し、皆さんに随時情報を提供して来ました。本学は必ず皆さんの実習を支援し完遂させますのでご安心ください。薬学科6年生の皆さん及び特別演習コース生の皆さんは国家試験準備に不安を持たれていると思います。現在、大学では国家試験対策教材の提供と授業準備を急ピッチで進めています。順次提供される情報に注意しつつ自宅で自己学習を開始してください。大学院の皆さんは、学位論文研究のための実験開始が遅れたり、本来の指導教員とのマンツーマン指導が受けられず不安な日々を送られている事でしょう。大学の提供する双方向ビデオ会議システム等を利用して研究ゼミや指導を受けつつ研究室が再開する日をお待ちください。

緊急事態宣言が発令されて約2週間の外出自粛が続き、学生さんは不安、緊張、ストレスの増加を感じていると思います。心配や悩みなどがある方は、教員や事務職員に遠慮なく相談してください。現時点で新型コロナウイルス感染に対して有効な予防手段は、いわゆる3密(密集、密閉、密接)の回避、手洗いと消毒、そして飛沫発生と曝露を避ける目的でのマスクの着用です。新型コロナウイルス感染の流行が終息しない限り大学教育の正常化は期待できません。我々一人一人の感染防止への自覚と行動変容が社会の正常化のために問われています。大学が把握している情報では、幸いにして本学学生さんには感染者は発生しておりません。しかし、新型コロナウイルス感染リスクは誰にでもあります。患者さんや濃厚接触者の方々、日夜感染に対応されている医療従事者の方々に対する誤解や偏見に基づく心ない差別的言動や取扱いが報道されていることは誠に残念です。どうか、学生の皆さんは本学の一員であることを自覚して、良識ある行動を行うようお願いいたします。

本学は、卒業まで皆さんの学業を支援し、卒業後も卒業生ネットワークを通じて皆さんを支援します。力を合わせて、この困難を乗り越えましょう。

2020年4月22日

明治薬科大学

学長 越前宏俊